

教科（科目）	工業（課題研究）	単位数	3単位	学科・学年・コース	地域創造工学科 3学年
使用教科書	教員が作成したプリント				
副教材等	教員が作成したプリント				

1 学習目標

工業の各専門分野に関する基礎的な技術を実験、実習を通して総合的に習得させ、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を学習する。

2 指導の重点

- ・機械分野をとりまく周辺技術についても体験させ、融合化による有用性と重要性を学習する。
- ・比較的高度な知識と経験が要求される実験、実習を通して、安全に対する意識を学習する。
- ・報告資料を期日までに作成、提出させることで、社会における倫理観を学ぶ。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4	研究テーマとグループ決め	参考資料プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで研究テーマを模索することで、課題発見力を身につける。 ・1年間を通してグループ活動の方法を学習する。 	6	・レポートの作成
5	研究背景の調査と実習内容検討	参考資料プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館等を利用した調査を通して、研究テーマの意義や役割を知り、調査分析力を深める。 	15	・レポートの提出
6	工場見学等	参考資料プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・工業の意義や役割、産業界の現状・勤労観などを直接体感する。 	12	・レポートの提出
7	研究・実験・製作・調査・学習	参考資料プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・計画・実行・評価・改善を繰り返しテーマの充実を図ることで、専門科目の知識・技能を深め、創意工夫や共同作業の仕方を身につける。 ・研究テーマの実現を通して、問題解決力を身につける。 	54	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート ・作品等の提出
8					
9					
10					
11					
12					
1	研究のまとめ	参考資料プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・成果のまとめを通して、研究の総括を行う。 	6	レポート
2 3	研究発表と発表準備、報告書作成	参考資料プリント	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントや資料製作など、発表を通して表現力を養う。 ・報告書をまとめ、研究の意義や役割を再認識する。 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート ・プレゼンテーションの内容 ・報告書の提出

計105時間（50分授業）

4 課題・提出物等

- ・グループ毎に報告書を作成し、期限までに提出する。
- ・研究、製作等の成果品を提出及び発表を行う。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。				
(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)			(知識・理解)
関心・意欲・態度	思考・判断	表現	技能	知識・理解
実習に関心を持ち、その向上をめざして積極的、意欲的な態度を身につけようとしている。	実習に関する諸問題についてグループワーク等を用いて適切な方法を判断することができる。	パワーポイント等のプレゼンテーションソフトを利用し、研究内容を適切に活用、表現することができる。	研究結果から、結果について考察をすることができ、次回以降の実験や調査等に適切に結果を反映・活用することができる。	工業の各分野に関する基礎的な知識と技術、技能を身につけている。また研究内容や結果について理解することができる。
以上の観点を踏まえ、 ・実験、実習を通して興味・関心・態度・意欲および思考力・判断力・表現力等を重視し、学習の効果を総合的に判断して学期毎に評価します。				

6 担当者からの一言

職業人としての準備を意識して授業準備や積極的な授業態度を心がけてください。